



# 市住宅事情

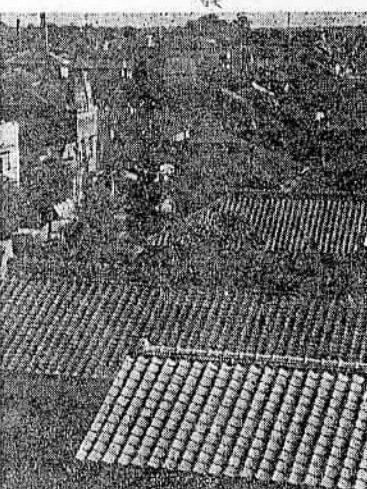
住家は人生の唯一の安眠所であり、家庭での団案の一刻は新しい明日への活動力を与えてくれている。間借りや、同居の人たちの、この憧れは住宅政策を強く大きくゆさぶっているが、市の住宅事情はどうだろうか

## ★毎年三二戸が不足

いまの住宅事情を、過密居住の面から一人当りの屋敷数についてみると、昭和二十五年の三・三戸に対し三・七戸は三・一戸(全国平均は三・七戸)と〇・二戸が減少しており、一人当りの住居人数は五・二人から五・三人と〇・一人が増え市内の住宅事情は好転してないことを示している。

## ★訴えるもの

所有関係については庶民階級 いてみて昭和二十三年には持家六五%、借家三三%、給与住宅二%と借家の占める割合は大きかつたが、三十年には持家七八%、借家二〇%、給与住宅二%と



借家の割合が少なくなっている。この傾向は一段と強くなりつつあり、借家建設の振わないことを端的に表わしている。

## 私はこう思う

【易经と石岡市】石岡市は東京から見れば良位に位置する。俗に云う丑寅の方向、鬼門に当る。神仏を祭るに適し、東京都民の墓苑として利用することは結構な構想である。

火に関するもの(例えば花火の如きもの)儀礼に関するもの(例えば都々逸祭り、美酒祭り、常陸総社宮祭り、鳩時計祭り、古墳祭り、香取鹿島神社祭りといったもの)



住宅不足を訴える者のうち三六%が月収一万二千円から一万六千円、二八%が八千円から一万二千円のあいだのもので、世帯の構成は四人家族が圧倒的であつたと発表している。

## 住宅不足は庶民階級にシワ寄せ

## 長期計画と融資制度で穴埋め

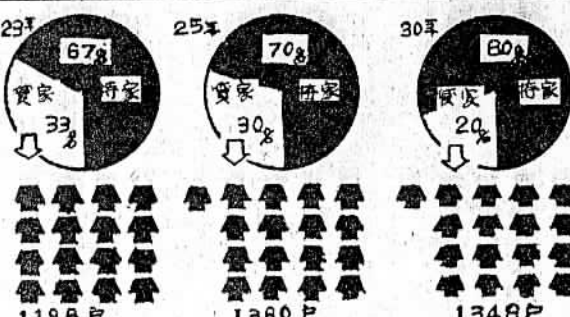
円から一万二千円のあいだのもので、世帯の構成は四人家族が圧倒的であつたと発表している。建築費は昭和二十七年に比べ木造建築で一・六倍、土地価格は三・九倍と騰貴し、なおもデブリデリと上る傾向で、ういて庶民階級の懐具合は「狭いながらも楽しい我が家」は歌の文句だけで立派な家となつてしまふ。

## 融資制度

住宅金融公庫法は、健康で、文化的な生活を営むに足る住宅の建設に必要な資金を融通することを目的とし、自己資金だけで困難の方などのためのもので、貸付の種類は、大要次のようなものである。

| 融資制度   | 融資額     | 返済期間  | 返済方法   |
|--------|---------|-------|--------|
| 住宅金融公庫 | 100万円以下 | 10年以内 | 元金均等返済 |
| 住宅金融公庫 | 100万円以上 | 10年以内 | 元金均等返済 |
| 住宅金融公庫 | 100万円以上 | 10年以内 | 元金均等返済 |

【返済額】木造十八年の場合は借入金一〇万円につき月払い約九七〇円の割



【公営住宅】公営住宅は国庫補助により市や県が建築して皆さんに貸与する住宅である。次のようなものがある。

## 市職員の職階級は四等級に

去る二十六日開会一般職の給与水準が六・二%アップされるとともに給料表が簡素化されたので、市職員の給与に關する条例を廿四回定例市議会で議決された。

| 職階級 | 給与水準 | 給料表 |
|-----|------|-----|
| 第一級 | 6.2% | 給料表 |
| 第二級 | 6.2% | 給料表 |
| 第三級 | 6.2% | 給料表 |
| 第四級 | 6.2% | 給料表 |

| 区名  | 日     | 時  | 場所   |
|-----|-------|----|------|
| 第一區 | 九月三十日 | 九時 | 山内   |
| 第二區 | 九月三十日 | 九時 | 忠治郎方 |
| 第三區 | 九月三十日 | 九時 | 月天   |
| 第四區 | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 第五區 | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 第六區 | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |
| 第七區 | 九月三十日 | 九時 | 山内   |
| 第八區 | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 第九區 | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 第十區 | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |

|     |    |       |    |      |
|-----|----|-------|----|------|
| 木之地 | 幸町 | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 土橋  | 宮下 | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 青木  | 木  | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |
| 若松  | 松  | 九月三十日 | 九時 | 山内   |
| 金山  | 王  | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 大山  | 王  | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 仲之内 | 丸  | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |
| 泉町  | 町  | 九月三十日 | 九時 | 山内   |
| 国分  | 分  | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 田島  | 島  | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 茨木  | 木  | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |
| 小目代 | 代  | 九月三十日 | 九時 | 山内   |
| 大谷津 | 津  | 九月三十日 | 九時 | 市役所  |
| 自由  | 由  | 九月三十日 | 九時 | 額賀   |
| 守横  | 横  | 九月三十日 | 九時 | 幸之輔方 |



御案内

公民館結婚式

一、式場 公民館で行う

二、衣裳 任意であるが

三、招待者、親戚、友人のみとし、名士の招待は行わない

四、式順序

イ開式のことば

ロ婚姻届に署名捺印

ハ夫婦ちぎりの盃

ニ新郎新婦親戚友人紹介

ホ夫婦誓いのことば

ヘはなむけのことば（公民館長）

ト祝辞（市長、友人代表）

チ記念帖に署名

リ閉式のことば

五、披露宴

A号一人り一五〇円

B号 二〇〇円

C号 二五〇円

D号 三〇〇円

特号 五〇〇円

料理、酒等の持込も歓迎



てす。

(集) 南米コチア産業組合  
単独青年を全国から二  
百名募集

民 移

格 資格

○義務教育を卒えた者  
十八才以上二十五才未  
満の未婚男女

○農業に従事してい  
る農家の二、三男

▼手続

水戸市三の丸  
海外協会へ

(募) プラシル